

特定非営利活動法人 未来をつなぐ子ども資金

第17回 定期総会資料

日時：2018年12月12日（水）19:00～20:00

場所：阿佐谷地域区民センター 第8集会室

特定非営利活動法人 未来をつなぐ子ども資金 会員名簿（2018年12月1日現在）

【正会員】 31名

【賛助会員】 7名

秋山 徹
岩崎 克彦
宇治川 敏夫
越智 真紀
神谷 幸男
神谷 雅子
田中 満智子
阪井 伸子
土屋 隆一
橋本 斉吾
村田 くるみ
山室 京子
大隅 伸浩
奥村 忠
尾崎 哲二
可知 秀崇
可知 三枝子

鎌田 あつ子
篠原 邦江
館 国
中島 篤
中曽根 聡
西方 邦雄
野田 栄一
能登山 明美
阪野 俊治
東 彼方
疋田 恵子
平山 伸一
松岡 秀世
山室 栄司
吉田 阿津子

尾上 博
鎌田 勇
神谷 雅子
武田 洋司
南條 勉
橋本 亜津子
矢都木 透

【参考】定足数に関する定款の規定

（総会の定足数）

第 26 条 総会は、正会員総数の 4 分の 1 以上の出席がなければ開会することはできない。

定期総会 次第

総合司会 岩崎克彦

1. 開会あいさつ 理事長 秋山 徹

 2. 議員点呼（定足数の確認） 総合司会者

 3. 議長の選任 総合司会者

 4. 書記及び議事録署名人の選任 議長

 5. 議事
- 第1号議案 第17期（2017年10月1日～2018年9月30日）事業報告承認の件
第2号議案 第17期（2017年10月1日～2018年9月30日）会計収支決算承認の件
第3号議案 第18期（2018年10月1日～2019年9月30日）事業計画案承認の件
第4号議案 第18期（2018年10月1日～2019年9月30日）会計収支予算案承認の件
第5号議案 定款一部変更の件

特定非営利活動法人 未来をつなぐ子ども資金 第17期 役員名簿

秋山 徹（理事長）	奥村 忠（理事）
岩崎 克彦（副理事長）	橋本 齊吾（理事）
宇治川敏夫（理事）	阪井 伸子（理事）
神谷 幸男（理事）	篠原 邦江（理事）
越智 眞紀（監事）	

1. 事業展開の基本行動理念

～支え合うよろこびが循環する社会づくりを目指して～

私たちの未来は、子どもたちが担っています。そして私たち大人は、未来を託すべき子どもたちの健全な成長に必要な、より良い地域社会をつくり出す責任を負っています。

幸い地域社会には、より良い社会環境の実現を願ってしかも生きるよろこびをもってボランティア活動に力を尽くす人たちがいます。そういう人たちで溢れるまちになれば地域社会は良くなります。私たち「NPO法人 未来をつなぐ子ども資金」は、多くの人が楽しみながら少しずつ資金を出し合い、ボランティア活動を支援するしくみづくりを行っています。

社会貢献事業としてボランティア活動に資金援助する企業も少なくありませんが、特定の企業→ボランティア団体という一方通行の支援の流れでは、いつかそのエネルギーが枯渇してしまうおそれがあります。しかし、市民が行うボランティア活動を市民自身が支援するという循環の流れがあれば、より良い社会づくりの半永久的システムとなり得ます。

また、ボランティア活動の恩恵を受ける市民が積み上げた支援資金を、更に別のボランティア活動や団体に提供するに際して、提供先を市民の意思で決めるというしくみは、役に立つと市民に評価されるボランティア活動を量的、質的に充実させる自律性のある社会の実現を促すのではないのでしょうか。

私たち「NPO法人 未来をつなぐ子ども資金」はこのように支え合うよろこびおよび資金が循環し、拡大して行くしくみが社会に定着することを願って活動しています。

この趣旨を、私たちの法人のビジョンとして、次のようにしました。

子どもたちのために活動している団体が市民から共感され、団体の活動が自発的に続き、さまざまな子どもたちの成長がサポートされている地域の実現

2. 具体的な事業展開

私たちは、具体的に次の事業を展開しています。

- (1) 「杉並チャリティー・ウォーク」の実施
- (2) 地域における子どもの健全育成活動への資金助成の実施

2-1. 「杉並チャリティー・ウォーク2018」の実施

別紙「杉並チャリティー・ウォーク2018実施報告書」に記載の通りです。

2-2. 地域における子どもたちの健全育成活動への助成の実施

目的：この事業は、杉並区で子どもたちの健全育成活動や社会教育を展開する団体を支援するために、杉並チャリティー・ウォークの実施を通じて市民から預かった資金を原資として、市民の意見を反映させて資金助成するものです。

応募助成対象団体の選考方法：

原則として公募委員を含む9名の選考委員による選考会を公開の場で開催し、応募団体のプレゼンテーションに基づいて助成先を決定しています。

私たちの活動がなかなか杉並区内に浸透しない要因の一つは助成制度にあると考え、当期に新たに制定した「ビジョン」に基づき、当期より「団体立ち上げ支援」「新たな活動支援」の二本立ての助成制度としました。これによって、①子どもたちのために活動する団体が区内に数多く存在し、②その活動が発展し、③その団体が市民から共感されることにつながると考えています。

◆第17期公開選考会：

日時：2018年9月29日（土）

場所：阿佐谷地域区民センター 第6集会室

応募団体数：4団体

（団体立ち上げ支援）

すぎなみ食物アレルギーの会

（新たな活動支援）

金曜学習室

こどもの成長を護る杉並ネットワーク

ゆるゆるma～ma

選考委員（敬称略）：

矢口 泰之、岩田 敏明、可知 秀崇（以上3名公募）

丸藤 翔平（株式会社アイ・ティ・エス）、神谷 晶平（都立農芸高校副校長）、

齋藤 尚久（教育委員会社会教育主事）

阪井 伸子、篠原 邦江、岩崎克彦（以上3名当NPO法人理事）

出席数：21名

選考結果：

第 17 期は、団体立ち上げ支援に 1 団体、新たな活動支援に 3 団体が助成応募し、一次選考においていずれも応募資格が認められましたので、計 4 団体を公開選考会の対象としました。

選考の結果、新たな活動支援のうち 1 団体を除き助成することとなりました。団体名、活動の概要、助成申請額及び助成金額は下表の通りです。

区分	応募団体名	助成申請する活動の概要	助成申請額	助成額
立ち上げ支援	1 すぎなみ 食物アレルギーの会	杉並区で食物アレルギーについての情報交換や学びを深めるための場を提供し広く皆さんに理解してもらおう活動をしています。「いつか食べれるようになるその日まで」子どもたちが安全で楽しく豊かな生活ができる環境をつくっていきます。	5万円	5万円
	(小 計)		(5万円)	(5万円)
新たな活動支援	1 金曜学習室	これまで取り組んできた子どもの居場所活動はそのままに、新たにプログラミング教育を導入したい。プログラミング教育を取り入れることで、知識や技能の獲得だけでなく、思考力・判断力・表現力の獲得、さらに学びに向かう力の醸成につながる。	10万円	10万円
	2 特定非営利活動法人 ゆるゆるma~ma	これまでは「東京防災」を手に地域を巡りながら、災害時に必要な物や道具を親子で作ってみる防災イベントだったが、今回は防災知識(マンホールの種類、家具転倒、トイレなど)を、実体験を通して親子で学びます。	6.5万円	6.5万円
	3 こどもの成長を護る 杉並ネットワーク	子育て中のパパ、ママのための「絵本カフェ」を開催します。絵本の選び方、読み方、育児での使い方など、お茶を飲みながら、聞いたり、話したり、やってみたりしていませんか。お茶だけでもOKです。絵本の専門家がナビゲートいたします。	5万円	0万円
	(小 計)		(21.5万円)	(16.5万円)
(合 計)			26.5万円	21.5万円

総括：

第 17 期は、新たな助成制度のもとでの初めての公開選考会でした。杉並協働プラザが主催する子育て交流会への参加と告知が新規団体からの応募につながったものの、応募総数は団体立ち上げ支援、新たな活動支援を合わせて 4 団体にとどまりました。ビジョン実現のためには、より一層の周知を行い、応募団体を増やすことが課題です。

公開選考会のプレゼンテーションでは、それぞれの団体が持ち時間をいっぱいに使って発表しました。選考委員討議では、杉並チャリティー・ウォークの参加費を助成原資としていることの重みや助成の趣旨に基づいた真摯な討議が行われました。新たな活動支援に応募した 1 団体は、助成申請した活動に新規性が乏しいこと、計画の検討が不十分であることから助成を見合わせ、他の 3 団体は申請額満額の助成が認められました。2 本立ての助成制度は初めての試みでしたが、改革の狙いに沿った助成選考が実施できました。

◆第16期に助成を受けた団体の活動報告

活動報告は中間報告会と最終報告会を開催し2回にわたって行っています。中間報告会は、各団体の実施計画または活動遂行上の課題を発表してもらい、活動の進捗状況の確認と課題解決のアイデアを出し合うことによる仲間作りを目的としています。最終報告会は、助成対象活動の実施結果の報告を受け、助成申請時の計画に沿って活動が実行されたか、助成金の使途は適切であったかを確認することを目的としています。

第16期の助成対象となった6団体の活動についても、本年3月と9月にそれぞれ報告を受けました。当期の中間報告会では、SCW2018における報告・PR・参加方法について意見交換を行い、その結果6団体のうち5団体がイベント運営に協力してくださいました。第16期の助成対象活動は、いずれも申請時の計画に沿った活動がなされており、助成金は適切に使用されていました。

中間報告会：

日時：2018年3月24日（土）13:30～16:00

場所：阿佐谷地域区民センター 第8集会室

出席団体：6団体

すぎなみのたね

方南こまち

金曜学習室

こどもの成長を護る杉並ネットワーク

日本児童文化教育研究所

南相馬&杉並トモダチプロジェクト

最終報告会：

第17期公開選考会と同日開催とし、公開選考会の選考委員討議の時間を利用して行いました。

日時：2018年9月29日（土）15:30～17:30

場所：阿佐谷地域区民センター 第6集会室

報告団体：6団体

すぎなみのたね

方南こまち

金曜学習室

こどもの成長を護る杉並ネットワーク

日本児童文化教育研究所

南相馬&杉並トモダチプロジェクト

参加者数：12名

3,未来をつなぐ子ども資金のビジョンの策定

当法人は設立から17年を経っていますが、杉並チャリティー・ウォークの参加者数、その参加費からなる助成原資の額、資金助成への応募団体数などは設立当初の期待に反して低い水準にとどまっています。これは、私たちの活動の意図が地域の方々へ十分に伝わっていないためであると思われます。

そこで、前期に設置した子ども資金検討会の検討において、当法人のビジョンを次の通りにわかりやすく提示することで、未来をつなぐ子ども資金の趣旨や、杉並チャリティー・ウォークの目的等を明確にすることを議論し、案として提示されました。

その後、当法人理事会で当法人のビジョンとして審議し決定しました。

《ビジョン》

子どもたちのために活動している団体が市民から共感され、団体の活動が自発的に続き、さまざまな子どもたちの成長がサポートされている地域の実現

平成29年度（第17期）活動計算書（案）

平成29年10月1日から平成30年9月30日まで

特定非営利活動法人 未来をつなぐ子ども資金

（単位：円）

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 会費収入			
会費収入	23,000	23,000	
2 寄付金収入			
受取寄付金	0	0	
3 事業収入			
杉並チャリティ・ウォーク2018参加費	388,902		
杉並チャリティ・ウォーク2018協賛金	490,000	878,902	
4 その他収益			
受取利息	10	10	
経常収益計			901,912
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
人件費計	0	0	
(2)杉並チャリティ・ウォーク2018			
広報費	158,860		
印刷複写費	42,340		
消耗品費	33,713		
施設機材賃借料	243,359		
通信費	19,810		
運送費	6,304		
雑費	61,047	565,433	
(3)助成金			
助成金	215,000	215,000	
2 管理費			
(1)人件費			
人件費計	0	0	
(2)その他経費			
広報費	0		
印刷複写費	0		
消耗品費	102		
会議費	17,400		
通信費	2,890		
雑費	3,514	23,906	
経常費用計			804,339
当期経常増(減)額			97,573
III 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
税引前当期正味財産増(減)額			97,573
法人税、住民税及び事業税			0
前期繰越正味財産額			1,211,565
次期繰越正味財産額			1,309,138

平成29年度（第17期）財産目録（案）

平成30年9月30日現在

特定非営利活動法人 未来をつなぐ子ども資金

（単位：円）

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金	115,008	
普通預金 三菱東京UFJ銀行阿佐ヶ谷支店	249,249	
普通預金 みずほ銀行阿佐ヶ谷支店	4,947	
普通預金 三井住友銀行阿佐ヶ谷支店	1,181,034	
流動資産合計		1,550,238
2 固定資産	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,550,238
II 負債の部		
1 流動負債		
預り金	15,000	
未払費用	226,100	
流動負債合計		241,100
2 固定負債		
長期借入金	0	
助成金引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		241,100
正味財産		1,309,138

『未来をつなぐ子ども資金』 区分別収支表

(Final)

		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	
区分	項目	9月30日	9月30日	9月30日	9月30日	9月30日	9月30日	
子ども資金会計	収入	前年から繰越	1,037,432	1,084,147	1,058,033	1,077,789	944,154	963,547
		年会費	19,000	12,000	8,000	13,000	18,000	23,000
		寄付金	0	0	1800	0	7,520	0
		預金利息	158	183	202	111	10	10
		SCW会計から	53,083		23982	0	34,862	
		収入合計(A)	1,109,673	1,096,330	1,092,017	1,090,900	1,004,546	986,557
	支出	広報費	0	0	0	34,860	6,540	0
		印刷複写費	320	650	340	0	0	0
		消耗品費	504	0	0	0	0	102
		図書費	0	0	0	0	0	0
		通信費	6,630	0	3608	0	4,576	2,890
		賃借料	6,440	1,800	8,100	4,700	24,100	17,400
		租税公課	0	0	0	0	0	0
		運送費	0	0	0	0	0	0
		雑費	11,632	5,754	2,180	5,735	5,783	3,514
		SCW会計へ	0	30093	0	101,451	0	75,433
	支出合計(B)	25,526	38,297	14,228	146,746	40,999	99,339	
	子ども資金収支差額(A-B)		1,084,147	1,058,033	1,077,789	944,154	963,547	887,218
	SCW会計	収入	協賛金	430,000	370,800	560,000	390,000	530,000
助成金			0	0	0	0	0	
子ども資金から			0	30093	0	101,451	0	75,433
収入合計(C)			430,000	400,893	560,000	491,451	530,000	565,433
支出		広報費	188,500	212,500	234,000	207,600	210,616	158,860
		印刷複写費	34,812	20,650	20,810	22,660	27,200	42,340
		消耗品費	16,621	35,725	37,070	18,397	34,814	33,713
		図書費	0	0	0	0	0	0
		通信費	7,340	6,162	11,938	15,805	12,888	19,810
		賃借料	96,556	104,794	167,404	170,849	154,776	243,359
		運送費	0	0	0	0	0	6,304
		雑費	33,088	21,062	64,796	56,140	54,844	61,047
		子ども資金へ	53,083		23,982	0	34,862	
		SCW費用合計(D)	430,000	400,893	560,000	491,451	530,000	565,433
助成基金	助成基金(繰越分)	-45,978	54,725	99,277	127,655	185,188	248,018	
	助成基金(当年分)	353,385	288,549	281,748	303,600	362,830	388,902	
	活動助成金支出	252,682	243,997	253,370	246,067	300,000	215,000	
	助成基金残高(E)	54,725	99,277	127,655	185,188	248,018	421,920	
総合収支(A-B+C-D+E)		1,138,872	1,157,310	1,205,444	1,129,342	1,211,565	1,309,138	
資金会計	手許現金残高	53,578	43,380	59,560	92,385	109,168	115,008	
	東京三菱銀行残高	319,734	323,787	176,716	123,434	273,564	249,249	
	みずほ銀行残高	4,947	4,947	4,947	4,947	4,947	4,947	
	三井住友銀行残高	1,020,613	1,033,293	1,115,541	1,168,576	1,132,886	1,181,034	
	未払費用(F)	260,000	245,000	300,920	260,000	300,000	226,100	
	未収入金(G)	0	0	149,600	0	0	0	
	預り金(H)		3,097	0	0	9,000	15,000	
合計=Σ残高-(F)+(G)-(H)		1,138,872	1,157,310	1,205,444	1,129,342	1,211,565	1,309,138	

監査報告書

当監査人は、特定非営利活動法人 未来をつなぐ子ども資金の第17期（2017年10月1日～2018年9月30日）会計につき、財務諸表、会計帳簿、収支証憑書類について監査いたしました結果、会計処理は正確かつ適正に行なわれていることを認めます。

以上、報告いたします。

2018年12月 日

特定非営利活動法人 未来をつなぐ子ども資金
理事長 秋山 徹 殿

監査人

監事 越智 眞紀 (印)

第3号議案 第18期（2018年10月1日～2019年9月30日）事業計画案承認の件

第18期においても「杉並チャリティー・ウォーク2019」と「地域における子どもたちの健全育成活動への資金助成」を行います。下記事業計画につきご承認を求めます。

1. 「杉並チャリティー・ウォーク2019」の実施

杉並チャリティー・ウォーク2019は、実行委員を公募して組織した実行委員会において、当法人基本理念・ビジョンに基づき企画・運営を行います。そのための資金について、法人会計より提供します。

目標：

- ① ウォーカー等参加者数 1000人
- ② チャリティー（参加費等）金額 50万円以上

実施日：2019年5月26日（日）を予定

実行委員会組織：

実行委員長 東 彼方

事務局 秋山 徹

各グループ（コース、広報、協賛、チェックポイント、ゴール、事務局）で構成

2. 地域における子どもたちの健全育成活動への資金助成

従来どおり、「杉並チャリティー・ウォーク」の参加費として集められた資金を原資として、地域の子どもの健全育成活動に、多くの市民に納得いただける形で助成します。当期より始めた2本立ての助成制度を第18期も踏襲します。

助成金の提供方法とその時期：

助成総額は50万円を計画しますが、SCW2019におけるチャリティー総額を考慮して理事会で決定するものとします。

助成先を決定する公開選考会は例年通り2019年9月に開催します。

平成30年度（第18期）活動予算書（案）

平成30年10月1日から平成31年9月30日まで

特定非営利活動法人 未来をつなぐ子ども資金

（単位：円）

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 会費収入			
会費収入	25,000	25,000	
2 事業収入			
杉並チャリティ・ウォーク2019参加費	500,000		
杉並チャリティ・ウォーク2019協賛金	500,000	1,000,000	
3 その他収益			
受取利息	10	10	
経常収益計			1,025,010
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費	0		
人件費計	0		
(2)杉並チャリティ・ウォーク2019			
広報費	160,000		
印刷複写費	40,000		
消耗品費	36,000		
施設機材賃借料	240,000		
通信費	20,000		
雑費	60,000		
杉並チャリティー・ウォーク2019計	556,000		
(3)助成金			
助成金	500,000		
助成金計	500,000		
事業費計		1,056,000	
2 管理費			
(1)人件費	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
広報費	3,000		
印刷複写費	2,000		
会議費	18,000		
雑費	5,000		
その他の経費計	28,000		
管理費計		28,000	
経常費用計			1,084,000
当期経常収益増(減)額			(58,990)
III 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
税引前当期正味財産増(減)額			(58,990)
法人税、住民税及び事業税			0
前期繰越正味財産額			1,309,138
次期繰越正味財産額			1,250,148

第5号議案 定款一部変更の件

別紙のとおり



特定非営利活動法人 未来をつなぐ子ども資金
〒166-0015 東京都杉並区成田東5-33-20
事務局：〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-19-12 秋山宛
F A X 03-3338-5927
e-mail kodomoshikin@nifty.com
URL <http://kodomoshikin.org>